

1 事業者情報

福祉サービスの種別	指定介護老人福祉施設
事業所名	特別養護老人ホームゆいの里本館
代表者氏名（管理者）	園長 本條 由美
法人名	社会福祉法人 慈恵会
定員（利用人数）	60名（60名）
施設・事業所所在地	滋賀県守山市洲本町1番地
TEL	077-585-4533
FAX	077-585-5675
電子メール	nyusho-sc@yuinosato.or.jp
ホームページアドレス	http://www.yuinosato.or.jp/

2 第三者評価機関

第三者評価機関名	ニッポン・アクティブライフ・クラブ ナルク滋賀福祉調査センター
評価実施期間	平成31年2月6日 及び 8日の2日間

3、 評価の概要

○ 総合評価

創始者夫妻の人生と私費を投じて高齢者福祉活動拠点を実現したいという熱い情熱と努力の結果、昭和60年12月社会福祉法人慈恵会を設立、翌年4月に特別養護老人ホームゆいの里を開設した。それ以降相互扶助の理念を地域に根ざして行こうとデイサービス、グループホーム、ユニット型特別養護老人ホーム、ケアハウス、訪問介護ステーションと居宅介護支援事業を展開し、平成28年4月には、守山市北部地域包括支援センターの運営を受託し、守山市の介護・福祉事業の一翼を担っている。

今回第三者評価調査受審結果の本件報告書は、第一号事業となった特別養護老人ホームゆいの里で現在は本館と呼称されており、設立33年を間もなく迎えようとする施設である。その運営方針、職員の育成、地域貢献には優れた実績を積み上げて、守山市にはなくてはならない施設となっており、更に大きく発展してほしい施設である。

○ 特に評価の高い点

1、高齢者の尊厳を守るケアを実施している

- ・職員は常に笑顔で利用者に接するよう努めている。その基本は毎月の研修会で、全員理念と基本方針を唱和し、リーダーはそれを活かしたケアになる様現場で徹底させている。人権の尊重や基本的人権について、毎月ワーカー会議開催時の初めに全員で「虐待の芽チェックリスト」を使用し自己の振り返る時間を設けるなど、身体拘束廃止や虐待防止についても周知に努めている。
- ・ケアマネジャー2名とユニット型特養共給括するケアマネジャーを配置している。毎月モニタリングを実施し、アセスメントを行い、原案をサービス担当者会議で検討し、3ヵ月ごとにサービス実施計画を作成し、一人ひとりに最適の介護ケア提供に努めている。

2、施設の運営管理体制が確立している

- ・直接利用者と接する職員の会議(部署会議)を始め、理事長、常務理事、施設長、園長、部長などで構成するマネージメント会議まで、毎月開催し議事録で回覧周知を図り、年2回全体会議で理事長発言があり、半年の活動結果の評価と次の達成目標を確認し合っている。
- ・職務権限事務処理表を作成し、項目ごとの起案者、担当部署、責任者が一目瞭然と分かり易く、職員全員にとって自分の活動を振り返る良い道しるべとなっている。
- ・2018年度を初年度とする5ヵ年中期事業計画を作成し、半年ごとに評価し進捗状況を全員で確認し、次期半年の目標再確認しスタートしている。年度末には過去1か年の進捗状況を評価し、中期事業計画に沿って次年度目標を確定し活動を開始している。現在順調に目標達成し健全経営の道を進んでいる。

- ・看護師による標準予防策の徹底・周知に取り組んでいる。日々介護職員と情報を共有し医師と連携を図り利用者の健康管理に努めている。感染症対策用品をセットして各部署に常備し管理している。
- ・各種規定、マニュアルを整備し、全職員に配布されている「ゆいの里基礎知識」ファイルに収められており、すぐ見直すことが可能である。

3、職員養成・人材力向上に注力している

- ・経営コンサルタントのアドバイスを参考にしながら、人事管理トータルシステムを構築し、中でも評価制度については革新的な取り組みで各部署の責任に応じた目標チャレンジシートを使って申告制を採り年2回上位者との面談で双方納得できる人事評価の見える化にチャレンジしている。この人事評価制度は、職員全員に「ゆいの里基礎知識」というファイルが配布されている中に、見やすい表を含めて綴じられている。
- ・有給休暇取得状況や時間外労働のデータを一覧表で毎月確認し、日々の就労状況も各部署の責任者が確認し、勤務インターバルに配慮している。職員向けに「ゆい安心ネット・滋恵の輪」という相談窓口を設置し、ストレスや仕事の悩み、家庭の事、育児など悩み相談体制を整備している。
- ・職員の定期的健康診断や嘱託医による健康カウンセリングの機会を設けている。「ゆいの会」で年1回の旅行、歓送迎会、親睦会など実施し、働きやすい職場作りに取り組んでいる。
- ・教育・研修制度についても、中期事業計画に沿って法人の年間を通じて研修計画が立てられている。その内容は、階層別研修、専門分野研修、園内研修、資格取得研修があり、毎月計画通り実施されている。法人のキャリアアップシステムの中には経験年数に応じた必要研修名が明示され、主に滋賀県福祉研修センターで実施される外部研修で職員がキャリアアップのため、希望の研修が受けられる制度を設けて参加している。
- ・職員としても法人が経営する各種介護・福祉事業に異動し、経験を積んで適材適所のメリットを享受することも可能である。

4、地域交流と地域貢献について

- ・理事長は「高齢者福祉活動を通して、地域の方と共にゆいの心に根差して地域作りをしたいと願っている」とのメッセージをホームページで地域に発信している。法人設立以来30数年継続した当法人が提供する介護・福祉事業は、特別養護老人ホーム、デイサービス、グループホーム、ケアハウス、訪問介護ステーション、そして、守山市の委託事業であり地域福祉事業の一翼を担う守山市北部地域包括センターの受託を実現することとなった。
- ・出前を中心とした自主事業では、サロン講師派遣、ほっこりカフェ、簡単料理教室、はつらつリフレッシュ講座を、市の委託事業ではサロン事業、百歳体操、能力アップ教室生活支援サポーターモデル事業等、その専門性を活かして深く地域に入り込んでいる。
- ・地域からの支援協力として、ボランティア活動受け入れが素晴らしい。平成30年度の来園延べ数は、2,000人に上り、各フロアーにボランティア担当を置き受け入れ態勢を整えている。

活動内容も多彩で、お茶会・歌唱・折り紙・足もみ隊、土曜日の散歩等、利用者も楽しみにして待つて居る。

○ 改善を求められる点

1、利用者のケアについて

- ・フェイスシートが入所時の情報のままである。介護保険認定更新・変更時や、退院時の利用者の状態を職員で共有する為、書き換えの実施を期待したい。
- ・一人ひとりに対して食後の口腔ケアは、徹底出来ていない。個々に応じた口腔ケア計画の作成も出来ていない。
- ・日々の生活動作の中で機能訓練・介護予防活動は行っているが、個々に応じた機能訓練のプログラムは作成していない。廊下に平行棒を設置しているが、老健から入所した利用者が使用しているのみとの事、他の利用者も訓練援助が出来れば自立支援に繋がると思われる。
- ・利用者が楽しみにしている食事が始まる雰囲気作りが見られず、流れで何となく食べ始めるように感じられた。美味しく食べて頂く雰囲気の工夫があれば良いと思われる。
- ・東フロア(20人の入居者)の居間は狭く入居者は壁に向かって座っている感じで、入ったところに柵も雑然と物が置いてあり清潔感が感じられなかった。狭くとも整理整頓して落ち着いた居間で過ごせるよう配慮を期待したい。
- ・脱衣室の床に滑り止めのマットを敷いているが、端が捲れたり汚染物や水滴がしみこみやすく衛生面で検討が必要ではないか、ハード面では30年を越しているので厳しいことはやむを得ないが、可能な範囲で改善策検討を期待したい。

2、安全管理について

- ・風水害対策については、地球温暖化に伴い近年の台風、大雨は過去にその例がないほど巨大化・広域化しており、通常の災害や地震などと共にその対策は非常に重要なものとなっていることから、未実施である風水害における避難訓練を計画し、出来るだけ早い時期に実施されたい。
- ・防犯カメラは事業所敷地内に、現在、整備中であり、今年度において防犯マニュアルを整備したものの不審者侵入等のリスクに対応した訓練は未実施であることから、引き続き防犯カメラの設置を進めるとともに不審者侵入対応訓練を実施されたい。
- ・専用の防災倉庫を設置し、備品リストに従って整備しているが、倉庫内は隙間なく備品が収納され、備品収納箇所が分らずかつ非常に取り出しにくい状態となっていることから、実災害時に迅速に対応するため、整理・整頓、各備品収納位置図作成や備品名札の張り付けなどを、新たに赤十字募金の助成で設置する防災倉庫の整備に合わせて実施されたい。
- ・事務室の事務用家具などの地震時の転倒防止措置がないので、早急な対応を期待したい。

4、第三者評価に対する事業者のコメント

開園以来、第三者評価の受審にあつては、7年前に受けてから、2回目となる。今回の受審時期が、インフルエンザ等感染症の予防のため、ご家族の面会ボランティア活動停止など、外部からの来訪を極力控えていた時期だった為、本来の姿を見てもらえなかったことが残念なところであった。しかし、受審することに当たっては、事業実施内容の再確認とご利用者ご家族からの思いや評価、職員へのサービス提供や実施内容への意識づけができた。自己評価表の項目では、法人内で行っている内容や書類名などが微妙に違い、評価を回答するに当たり、迷いがありましたが、実際、訪問調査を行って実際の事業内容や書類を確認して頂いたことで、文言の言い換えなどの確認ができて良かった。また、評価項目以外にも細かい書類にも目を通し、職員への聞き取りをしていただき、総合的に評価していただいたと感じている。